

県統計分析課が、毎年作成している「100の指標でみる山口県」では、自然環境、人口、教育、福祉、生活、産業—など幅広い分野にわたる統計指標の中から、全国比較の可能な100の指標を取り上げて、最新の調査を含めた過去4回分の調査結果と都道府県別順位を掲載しています。

今回は、3月に公表した平成23(2011)年度版の中から、全国でも山口県の水準が高い指標をいくつかご紹介しましょう。

最初は、過去4回の調査の間、高い水準で推移している指標です。

例えば、ごみのリサイクル率は全国第2位を維持しています。民生委員(児童委員)の1人当たりの相談・支援件数も、高い水準で推移しています。このように統計指標をみることで、本県の特徴などを知ることができます。

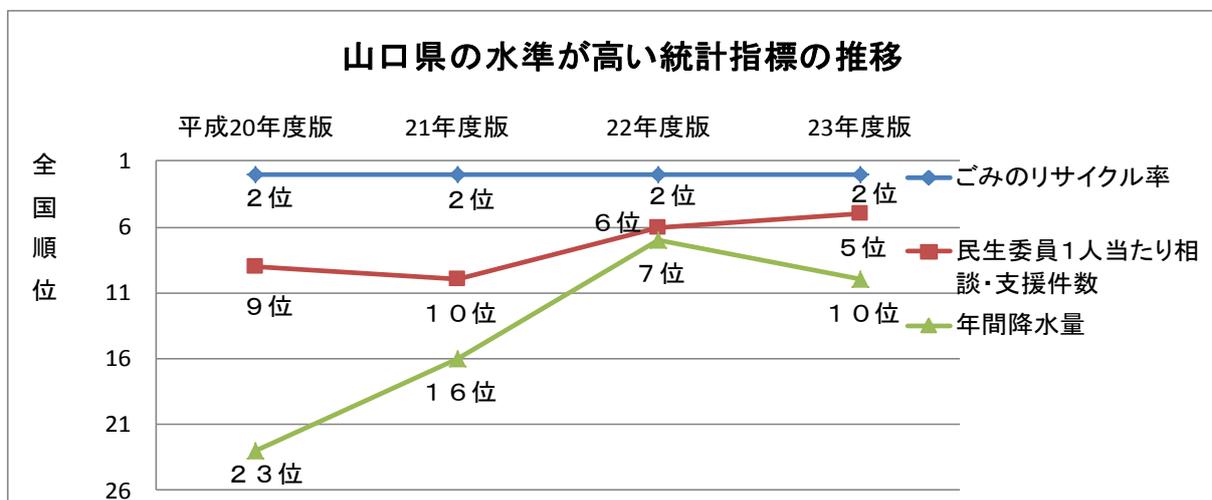
次は、過去4回の調査の間に大きく順位が上昇し、最近高い水準となった指標です。

年間降水量は、平成20(2008)年度版では23位でしたが、平成23年度版では10位。同じ自然環境の指標で、過去4回同一順位(26位)の年間平均気温とは対照的です。

このように調査ごとに変化する指標もあります。継続して統計指標を確認することは、本県のすがたを理解する上でとても大切です。

この「100の指標でみる山口県」と同時に公表する、姉妹編「50の指標でみる市町のすがた」では、市町別に比較の可能な50の指標を取り上げ、そのすがたを紹介しています。

これらの統計指標は、県統計分析課のホームページで公表しています。ご利用ください。



(注)上記グラフの全国順位は、各年度版で公表した最新データによるものです。
山口県統計分析課ホームページ … <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a12500/index/>